

第17期通常総会議案書

日 時：2020年6月27日（土）16：00～17：00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催

参加アドレス：<https://meet.google.com/uik-wnhb-rwf>

議 題

- 第一号議案 2019年度事業報告並びに活動計算書承認の件
- 第二号議案 2020年度事業計画及び活動予算案決定の件
- 第三号議案 役員選出の件
- 第四号議案 定款変更の件
- 第五号議案 短期借入金最高限度額決定および長期借入金承認の件
- 第六号議案 その他

添付資料

- 資料1 活動日誌
- 資料2 薪乾燥システムの開発
- 資料3 熊本県木質バイオマス実践研修ツアー実施報告書
- 資料4 暖談の会開催レポート
- 資料5 草原学習ニュースレター
- 資料6 薪の品質向上に向けた KBF の取り組み
- 資料7 定款変更案

特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム

第一号議案 2019年度の活動報告並びに活動計算書承認の件

1. 事業概況報告

(1) 当初事業方針

熊本地震から4年が経過し、地震以降復興支援活動を継続してきましたが、今年度からは本来の活動に復帰し、バイオマスの利活用の推進に全力で取り組んでいきました。地域資源であるバイオマスを活用する仕組みを作ることが、熊本の復興にもつながると考えています。

<個別事業>

① 広報啓発事業

バイオマスに関するセミナーや視察研修会、再エネコンシェルジュ事業の相談業務を通じて、バイオマスに関する人材育成や情報提供を行いました。

② 地域モデル推進事業

阿蘇地域を中心に熊本県内にあるバイオマスを活用することで、ローカルシンクタンク・DOタンクとして、バイオマス利活用に向けた調査や仕組みづくりを進めました。

③ 出前講座および専門家派遣事業

出前講座については、関係団体と協力しながら環境教育を実施していきました。専門家派遣事業については、再エネコンシェルジュ事業や企業へのコンサルタント事業を通じて、バイオマス利活用の仕組みづくりを進めていきました。

④ 収益事業

薪の販売事業を中心に引き続き事業を発展・継続していきました。これまでの課題であった薪の乾燥については、林野庁の事業を活用して課題解決を目指しました。

(2) 2020年度の総括

- 再エネコンシェルジュおよび企業からの相談業務に対応を行いました。
- 木質バイオマス視察研修ツアーを実施しました。
- 林野庁の事業により、薪乾燥システムの開発を行いました。

① ボランティア会員の募集

森づくりボランティアの登録者数は25名となりました。

② セミナーや講師派遣を通じたバイオマスの普及啓発活動

資源エネルギー庁の再エネコンシェルジュ事業を通じて、全国各地に専門家を派遣し、バイオマス事業化についての相談業務を行いました。

③ 熊本県の復興につながる自治体・企業の事業コンサルティング

熊本市などの自治体や、熊本県内の民間企業の助言・コンサルティングを行いました。

④ 阿蘇市におけるバイオマス利活用の仕組みづくり

阿蘇市の担当課や地域の林業関係者、酪農家と密に情報交換を図りながら、バイオマス利活用の仕組みづくりの検討を進めました。

⑤ 薪製造販売事業の製造施設拡張の検討

薪の乾燥システムを開発し、薪の出荷能力を上げることができました。

(3) 事務局概況報告

2019年度の事務局体制は、薪製造のパート・アルバイトを含め9名体制でスタートしました。一昨年の2018年10月からKBFの事務所を隣の元物産館に移転し、薪ストーブを利用しています。

(4) 2019年度の事業概要

① 特定非営利活動に係る事業(2019年4月1日～2020年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
広報・啓発事業	(1)ニュースレターの発行 100通×2回	随時	—	1	200人	20
	(2)インターネットによる情報発信	随時	—	1	不特定多数	50
	(3)視察・見学の受け入れ	随時	阿蘇市	1	200人	5
	(4)セミナー・展示会・視察ツアー開催	2回	九州内	1	不特定多数	880
バイオマス利用地域モデル推進事業	(1)阿蘇市バイオマス利活用事業	7～3月	阿蘇市	2	不特定多数	3,826
	(2)九州薪・木質ペレット活用協議会	通年	九州内	2	不特定多数	2,211
	(3)野草資源小委員会事務局運営	年4回	阿蘇市	1	17	10
	(4)コンサルティング業務	通年	全国	2	不特定多数	4,773
出前講座および専門家派遣事業	(4)地域内エコシステム技術開発事業	6月～3月	阿蘇市	6	不特定多数	16,273
	(1)各種イベント・セミナー等への講師の派遣・コーディネート	通年	全国	1	不特定多数	1318
	(2)出前講座 野草紙等、体験型環境学習の実施	通年	阿蘇郡	2	200人	90

② その他の事業(2019年4月1日～2020年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
その他の事業	(1)バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売	随時	セミナー会場等	1	20	11,639
	(2)ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売	随時	九州内	1	—	
	(3)薪・ペレット・草などのバイオマスの生産・販売・流通事業	随時	九州内	3	400	
	(4)その他の上記の事業に付随する事業	随時	九州内	1	不特定多数	

(5) 事業報告

① 活動日誌

資料1をご覧ください。

② 広報啓発事業

(ア) 会報・インターネットによる情報発信

ニュースレターに関しては、暖談の会の活動レポートを2回（資料2）発行しました。また、フェイスブックやホームページ等でセミナーや活動状況などの情報発信を行いました。

(イ) 視察・見学・研修生の受け入れ

視察の受入はありませんでした。

(ウ) セミナー・展示会・視察ツアーの開催

熊本県の木質バイオマス関連施設の視察ツアーを2019年6月に実施しました。（資料3）

(エ) 新聞記事の掲載

2020年1月31日の熊本日日新聞に、阿蘇小学校で行った紙漉きの記事が掲載されました。

③ バイオマス利用地域モデル推進事業

(ア) 阿蘇市バイオマス事業

熊本県の補助事業を活用し、阿蘇市内の酪農家や廃棄物事業者と連携して、メタン発酵によるバイオガス発電の事業可能性調査を実施しました。

(イ) 2019年度「地域内エコシステム」技術開発・実証事業（資料2）

天日乾燥と人工乾燥（火力乾燥）を組み合わせることで、できる限り省力化・低コストで薪を乾燥させる技術を開発することを目的に、以下の事業を行いました。（詳細は資料4参照）

I. 検討委員会の設置・運営

川上（木材の供給）、川中（薪の製造）、川下（薪の利用）及び全体システムに関して知見を有する事業者・学識経験者等を選定した。また、委員も調査等に同行し、多角的な視点からの検討を行った。

II. 事例調査

長野県・山梨県・青森県・福島県・群馬県の薪生産事業者の調査を行った。技術的課題やニーズを探り、本事業で開発する薪乾燥システムの仕様を決定した。

III. 試作装置の設計・製作・改良

薪製造現場で発生するバーク、チェーンソーくず、端材を燃料として利用できる市販の薪用ボイラーを利用し、煙突排気から熱を回収するためのパイプ式の空冷熱交換を設計・製作・設置した。さらに温水を貯蔵するタンク・温風発生器を制作し、薪乾燥に適した温風発生装置に改良した。



ボイラー



貯湯タンク



ウッドバッグへ送風

IV. 実証試験・分析

- 1) 基礎試験（恒温乾燥機を利用した薪の温風による乾燥特性の解明）
- 2) ウッドバッグ・ロールパレットを用いた天日乾燥実験
- 3) IIIで製作した装置による乾燥実験
 - 1)、2)、3)の最適な組み合わせの検討



1) 基礎試験



2) 天日乾燥

(ウ) 九州薪・木質ペレット活用協議会 (KFWA)

KFWA では、下記の項目について事業を実施しました。

- ・熊本県木質バイオマス実践研修ツアー開催概要 (資料3)

木質バイオマスに関する人材育成を目的として、研修ツアーを下記の通り実施しました。

実施日：研修ツアー 2019年6月20日(木)～21日(金) 昼

オプションツアー 2019年6月21日(金) 夜～22日(土)

参加者数：28名(事務局9名含む)

実施体制：<視察研修主催>九州薪・木質ペレット活用協議会 (KFWA)
NPO 法人九州バイオマスフォーラム (KBF)

<ツアー主催>株式会社山一観光

<協力>NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク (BIN)

(一社) 日本木質バイオマスエネルギー協会 (JWBA)

(一社) 日本有機資源協会 (JORA)

視察先：【研修ツアー】

- 1) 6/20 益城町 ペレット工場 (河津造園)
- 2) 6/20 木質チップ工場 (木場木材)
- 3) 6/21 木質バイオマス発電所 (有明グリーンエネルギー)
- 4) 6/21 竹・バークのバイオマス発電所 (バンブーエナジー)

【オプションツアー】

- 6) 6/21 大分県日田市 木質バイオマス発電所 (日本フォレスト)
- 7) 6/22 小国町立病院 木質チップボイラー
- 8) 6/22 学びやの里木魂館 薪ボイラー・木の駅プロジェクト
- 9) 6/22 南小国町 ガス化発電施設 (大仁産業：リプロ 49kw)



視察の様子



講演会の様子

(エ) コンサルティング業務

バイオマスの利活用や排熱利用、農林業との連携など、新規事業計画や運用改善のコンサルティング・相談業務を受託業務として実施しました。

(オ) 暖談の会（資料4）

2019年度は、一般財団法人セブン-イレブン記念財団・花博記念協会助成金・熊本県水とみどりの森づくり活動支援事業補助金の助成を受け、下記の通り暖談の会を2回開催しました。講師の方に水害等の災害の実例を交えながら森林整備の重要性について講話していただいたことにより、参加者の皆様に災害に強い森づくりについて関心を持ってもらうことができました。また、グリーンピア南阿蘇ではサクラを残しクヌギを伐採したことで森林公園内の見晴らしが良くなり、景観の改善に役立てました。（詳細は資料4参照）

日程	会場	参加者数	内容
11月16日	阿蘇市狩尾 熊本YMCA尾ケ石保育園	21名	チェーンソー講習、薪割り体験 伐採実演、講話
 <p>チェーンソー講習</p>		 <p>薪割り体験</p>	
12月7日	阿蘇郡南阿蘇村 グリーンピア南阿蘇	22名	チェーンソー講習、薪割り体験 伐採実演、講話
 <p>伐採実演</p>		 <p>講話（手前の方が講師）</p>	

(カ) 草本系バイオマスの活用（草原再生オペレーター組合事務局業務）

KBFが設立当初から取り組んできた阿蘇地域の草本系バイオマスの活用については、2005

～2009年度に NEDO のエネルギー化実験事業を実施して以降は、堆肥・資材用などのマテリアル利用を中心に進めています。2013年度以降は、草原再生 OP 組合の事業として野草の生産・販売を進め、KBF はその事務局として支援を行ってきました。2010年から野草の販売を開始して以降、9年連続野草の販売売上を伸ばしてしてきましたが、2019年度は初めて売上を落としてしまいました。その原因としては、長雨などの悪天候が続き夏の採草が出来ず、飼料用の採草ができなかったことにより、その売上が落ちたことが大きく影響しました。

2019年度の採草面積は、当初目標は155haとしていましたが、長雨の影響により夏場の採草面積が減りましたが、11月以降の採草により142ha採草することができました。



図 OP 組合の野草の年度別売上の推移
※KBF の収入ではありません

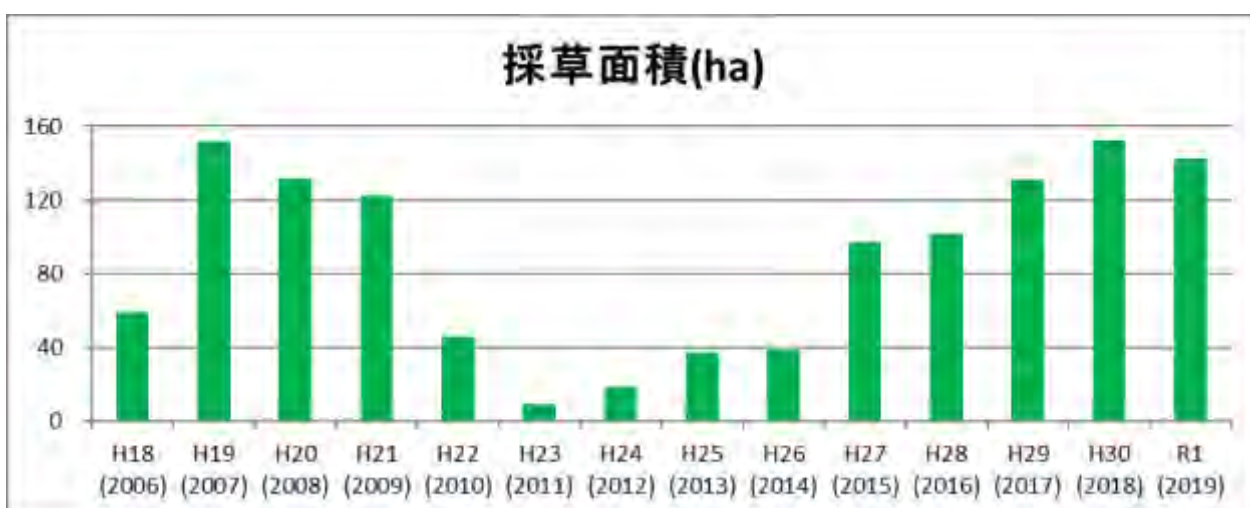


図 阿蘇の草原の採草面積の推移

④ 出前講座および講師派遣事業

(ア) 講師派遣事業

再エネコンシェルジュ事業 相談事例（自治体・民間企業等）

長崎県 壱岐市、対馬市民間企業（農水省事業）

熊本県 八代市民間企業

大分県 臼杵市、佐伯市

(イ) 出前講座(環境教育)

2019年度は、環境省・草原学習館等の協力により、体験型草原環境学習事業として下記のとおり実施しました。（資料5）

1) 草原のススキが入った「卒業証書や記念品づくり」

	実施月	対象	人数
1	1月30日	阿蘇小学校(6年生)	42



【紙漉き体験】

当団体が各学校に紙すきの機材を持ち込む。和紙の原料である楮とパルプに、自分たちが刈ったススキを入れて、卒業証書や記念品になる紙を漉いた。吸水し、約70度のアルミ板に貼って乾燥させる。



当日のニュース（RKK・KKT）で放送され、2020年1月31日の熊本日日新聞に掲載されました。

2) 草原のススキと牛乳パックを使ったハガキづくり体験

	実施月	対象	人数
1	8月24日	阿蘇市モーモーフェスタ	雨天中止
2	12月12日	波野小学校(放課後子ども教室)	12



空き時間には、水に浸した牛乳パックのビニールを剥ぐ作業も行いました。

⑤ その他の事業（収益事業）

1) 書籍販売

予定していたセミナーや視察ツアーでの販売が低調であったため、売上は約 4.5 千円でした。

2) 灰の販売

2018 年度に木灰の特殊肥料製造・販売届を熊本県に提出・受理されましたが、2019 年度の販売実績はありませんでした。

3) トイレtp>ーパーの販売

阿蘇市内の観光施設を中心に、トイレtp>ーパーを販売しました。売上は約 6.5 万円でした。

4) 野草紙製品の販売

環境教育を支援する物品販売事業として位置づけ、名刺・ハガキ・賞状などの野草紙製品の製造販売を行いました。売上は約 15 万円でした。

5) 木質ペレットの販売

記録的な暖冬や、新型コロナの影響により業務用の需要が落ち込み、前年が約 207 万円の売上に対して、今年度は約 175 万円でした（約 33 万円ダウン）。

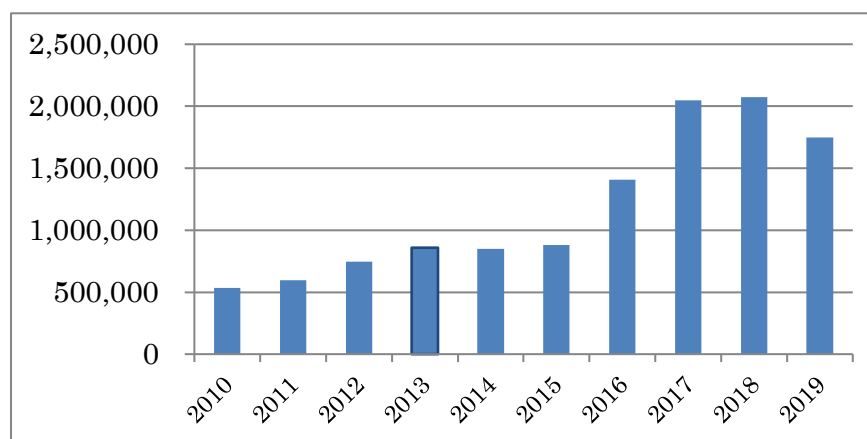


図 木質ペレットの売上の推移

6) 薪の生産・販売（資料 6）

木質ペレットと同様に、記録的な暖冬や新型コロナの影響により薪の販売は落ち込みました。前年度約 1133 万円に対して、約 923 万円でした（約 211 万円ダウン）。一方で、林野庁の地域内エコシステム実証事業により、薪乾燥システムが完成したことにより、これまで供給不足となっていた原因である薪の乾燥の課題を解決することができました。

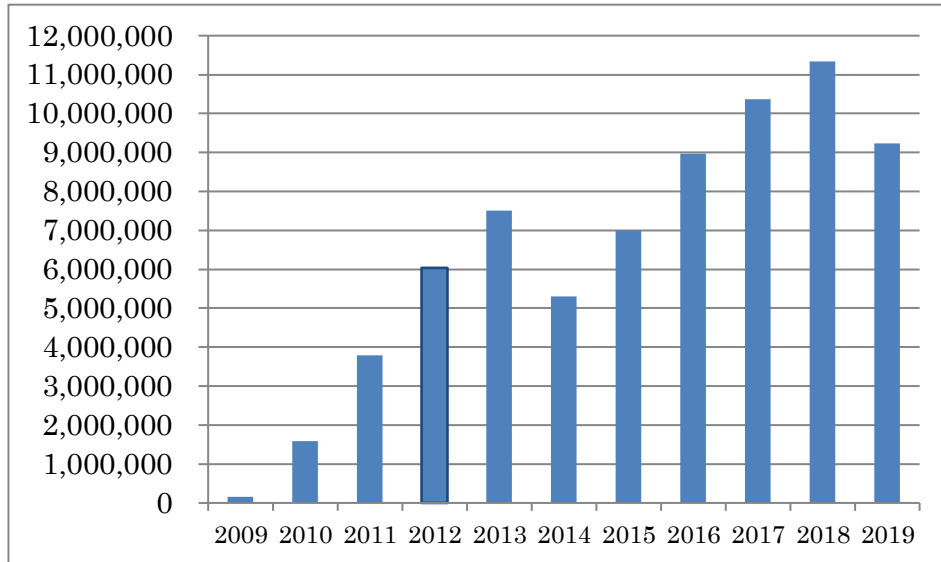


図 薪の販売売上の推移

⑥ 2019 年度決算報告

(ア)活動計算書 (特定非営利活動およびその他の事業)

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

科目	金額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
KBF会費収入	505,000		505,000
KFWA会費収入	516,400		516,400
2 受取寄附金	2,888,134		2,888,134
3 受取助成金等			
補助金収入	17,878,384		17,878,384
4 事業収益			
事業収入	2,092,050	11,200,262	13,292,312
委託事業収入	5,795,286		5,795,286
5 その他収益			
前期修正益	13,151		13,151
受取利息	25		25
雑収入	844,252		844,252
経常収益計	30,532,682	11,200,262	41,732,944
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	10,724,766	4,132,533	14,857,299
法定福利費	1,357,690	296,351	1,654,041
人件費計	12,082,456	4,428,884	16,511,340
(2)その他経費			
売上原価	186,478	4,315,959	4,502,437
謝金	230,000		230,000
福利厚生費	233,530	58,379	291,909
通信運搬費	535,030	167,805	702,835
光熱水費	164,563	5,340	169,903
旅費交通費	2,986,251	105,760	3,092,011
渉外費	107,438	27,665	135,103
会議費	21,048	7,100	28,148
消耗品費	5,781,843	98,609	5,880,452
什器備品費	1,009,030		1,009,030
図書資料費	7,372		7,372
印刷製本費	17,686	6,275	23,961
賃借料	856,437	1,140,348	1,996,785
業務委託費	4,241,219	8,740	4,249,959
車両費	1,651	360,987	362,638
車両燃料費	98,306	508,528	606,834
保険料	137,438	324,270	461,708
租税公課	20,903	29,500	50,403
諸会費	200,924		200,924
支払手数料	68,845	45,202	114,047
減価償却費	371,527		371,527
支払利息	97,016		97,016
その他経費計	17,374,535	7,210,467	24,585,002
事業費計	29,456,991	11,639,351	41,096,342

2	管理費			
(1)	人件費			
	役員報酬	1,200,000		1,200,000
	給料手当	745,572		745,572
	法定福利費	150,853		150,853
	人件費計	2,096,425	0	2,096,425
(2)	その他経費			
	謝金			0
	福利厚生費	32,436		32,436
	通信運搬費	58,369		58,369
	光熱水費	22,442		22,442
	旅費交通費	42,849		42,849
	渉外費	65,948		65,948
	会議費	11,075		11,075
	消耗品費	3,847		3,847
	図書資料費	39,400		39,400
	賃借料	94,601		94,601
	業務委託費	38,301		38,301
	車両費	11,349		11,349
	車両燃料費	12,460		12,460
	保険料	12,545		12,545
	租税公課	593,897		593,897
	諸会費	33,396		33,396
	支払手数料	3,714		3,714
	減価償却費	223,869		223,869
	支払利息	393,844		393,844
	固定資産除却損	468,612		468,612
	前期修正損	242,123		242,123
	法人税・住民税及び事業税	71,002		71,002
	その他経費計	2,476,079	0	2,476,079
	管理費計	4,572,504	0	4,572,504
	経常費用計	34,029,495	11,639,351	45,668,846
	当期経常増減額	-3,496,813	-439,089	-3,935,902
III	経常外収益			
	1 過年度損益修正益			0
	経常外収益計	0	0	0
IV	経常外費用			
	1 過年度損益修正損			0
	経常外費用計	0	0	0
	経理区分振替額	-439,089	439,089	0
	当期正味財産増減額	-3,935,902	0	-3,935,902
	前期繰越正味財産額	1,950,491	0	1,950,491
	次期繰越正味財産額	-1,985,411	0	-1,985,411

活動計算書の注記

1) 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

① 収益及び費用の計上基準

収益・・・実現主義

費用・・・発生主義

② 固定資産の減価償却の方法

建物の減価償却は定額法、車両運搬具、機械装置、器具備品は定率法によっています。

③ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

④ 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
疑似私募債	3,600,000	7,200,000	400,000	10,400,000

2) 固定資産の増減内訳

科目	期首取得額	取得	減少	期末取得額	減価償却累計額	期末帳簿価額
建物	468,612		468,612	0	1,725,737	0
機械装置	4,378,630			4,378,630	641,230	3,737,400
車両運搬具	2,855,700			2,855,700	493,649	2,362,051
器具及び備品	11,963,305	2,084,600		14,047,905	3,199,194	10,848,711
合計	19,666,247	2,084,600	468,612	21,282,235	6,059,810	16,948,162

3) 事業費の内訳

科目	特定非営利活動に係る事業			小計	その他の事業				小計	合計
	広報啓発事業	バイオマス利用地域モデル推進事業	出前講座および専門家派遣事業		バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売	ヘルメットストアやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売	薪・ペレット・草などのバイオマスの生産・販売・流通事業	その他左記の事業に付随する事業		
(1) 人件費										
給料手当		9,807,138	917,628	10,724,766	0		4,132,533		4,132,533	14,857,299
法定福利費		1,131,405	226,285	1,357,690	0		296,351		296,351	1,654,041
人件費計	0	10,938,543	1,143,913	12,082,456	0	0	4,428,884	0	4,428,884	16,511,340
(2) その他経費										
売上原価		186,478		186,478	28,482		4,231,250	56,227	4,315,959	4,502,437
謝金		230,000		230,000					0	230,000
福利厚生費		233,530		233,530			58,379		58,379	291,909
通信運搬費	116,737	418,293		535,030			167,805		167,805	702,835
光熱水費		164,563		164,563			5,340		5,340	169,903
旅費交通費	109,156	2,674,621	202,474	2,986,251			105,760		105,760	3,092,011
渉外費		107,438		107,438			27,665		27,665	135,103
会議費		19,796	1,252	21,048			7,100		7,100	28,148
消耗品費		5,781,843		5,781,843			98,609		98,609	5,880,452
什器備品費		1,009,030		1,009,030					0	1,009,030
図書資料費		7,372		7,372					0	7,372
印刷製本費		17,686		17,686			6,275		6,275	23,961
賃借料	512,754	343,683		856,437			1,140,348		1,140,348	1,996,785
業務委託費	217,037	4,024,182		4,241,219			8,740		8,740	4,249,959
車両費		1,651		1,651			360,987		360,987	362,638
車両燃料費		90,001	8,305	98,306			508,528		508,528	606,834
保険料		127,402	10,036	137,438			324,270		324,270	461,708
租税公課		20,903		20,903			29,500		29,500	50,403
諸会費		166,376	34,548	200,924					0	200,924
支払手数料		60,870	7,975	68,845			45,202		45,202	114,047
減価償却費		371,527		371,527					0	371,527
支払利息		97,016		97,016					0	97,016
その他経費計	955,684	16,154,261	264,590	17,374,535	28,482	0	7,125,758	56,227	7,210,467	24,585,002
合計	955,684	27,092,804	1,408,503	29,456,991	28,482	0	11,554,642	56,227	11,639,351	41,096,342

(イ)貸借対照表 (法人全体：特定非営利活動およびその他の事業)

特定非営利活動およびその他の事業に係る事業会計貸借対照表

2020年3月31日 現在

NPO法人九州バイオマスフォーラム

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	4,419,387
現 金	98,225	前受金	4,415,000
小口現金	12,071	短期借入金	21,420,000
普通預金	1,611,721	預り金	121,003
現金・預金計	1,722,017	未払法人税等	71,000
(売上債権)		未払消費税等	255,100
売掛金	138,194	流動負債計	30,701,490
未収金	18,797,124	【固定負債】	
売上債権計	18,935,318	擬似私募債	10,400,000
(棚卸資産)		長期借入金	114,000
棚卸資産	1,140,810	固定負債計	10,514,000
棚卸資産計	1,140,810	負債の部合計	41,215,490
(その他流動資産)		正味財産の部	
仮払金	167,772	【正味財産】	
(その他流動資産) 合計	167,772	正味財産	△ 1,985,411
流動資産合計	21,965,917	(うち当期正味財産増加額)	△ 3,935,902
【固定資産】		正味財産計	△ 1,985,411
(有形固定資産)		正味財産の部合計	△ 1,985,411
車両運搬具	2,362,051		
機械及び装置	3,737,400		
什器備品	10,848,711		
有形固定資産計	16,948,162		
(投資その他の資産)			
敷 金	316,000		
投資その他の資産計	316,000		
固定資産合計	17,264,162		
資産の部合計	39,230,079	負債・正味財産の部合計	39,230,079

(ウ)財産目録 (法人全体：特定非営利活動およびその他の事業)

特定非営利活動およびその他の事業に係る事業会計財産目録

2020年3月31日 現在

NPO法人九州バイオマスフォーラム

(単位：円)

特定非営利活動およびその他の事業に係る事業会計財産目録

NPO法人九州バイオマスフォーラム
全事業所

[税込] (単位：円)
2020年3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金 98,225
小口現金 12,071
普通預金 1,611,721

現金・預金計 1,722,017

(売上債権)

売掛金 138,194
未収金 18,797,124

売上債権計 18,935,318

(棚卸資産)

棚卸資産 1,140,810

棚卸資産計 1,140,810

(その他流動資産)

仮払金 167,772

(その他流動資産) 合計 167,772

流動資産合計

21,965,917

【固定資産】

(有形固定資産)

車両運搬具 2,362,051
機械及び装置 3,737,400
什器備品 10,848,711

有形固定資産計 16,948,162

(投資その他の資産)

敷金 316,000

投資その他の資産計 316,000

固定資産合計

17,264,162

資産の部 合計

39,230,079

《負債の部》

【流動負債】

未払金 4,419,387
前受金 4,415,000
短期借入金 21,420,000
預り金 121,003
未払法人税等 71,000
未払消費税等 255,100

流動負債計

30,701,490

【固定負債】

擬似私募債 10,400,000
長期借入金 114,000

固定負債計

10,514,000

負債の部 合計

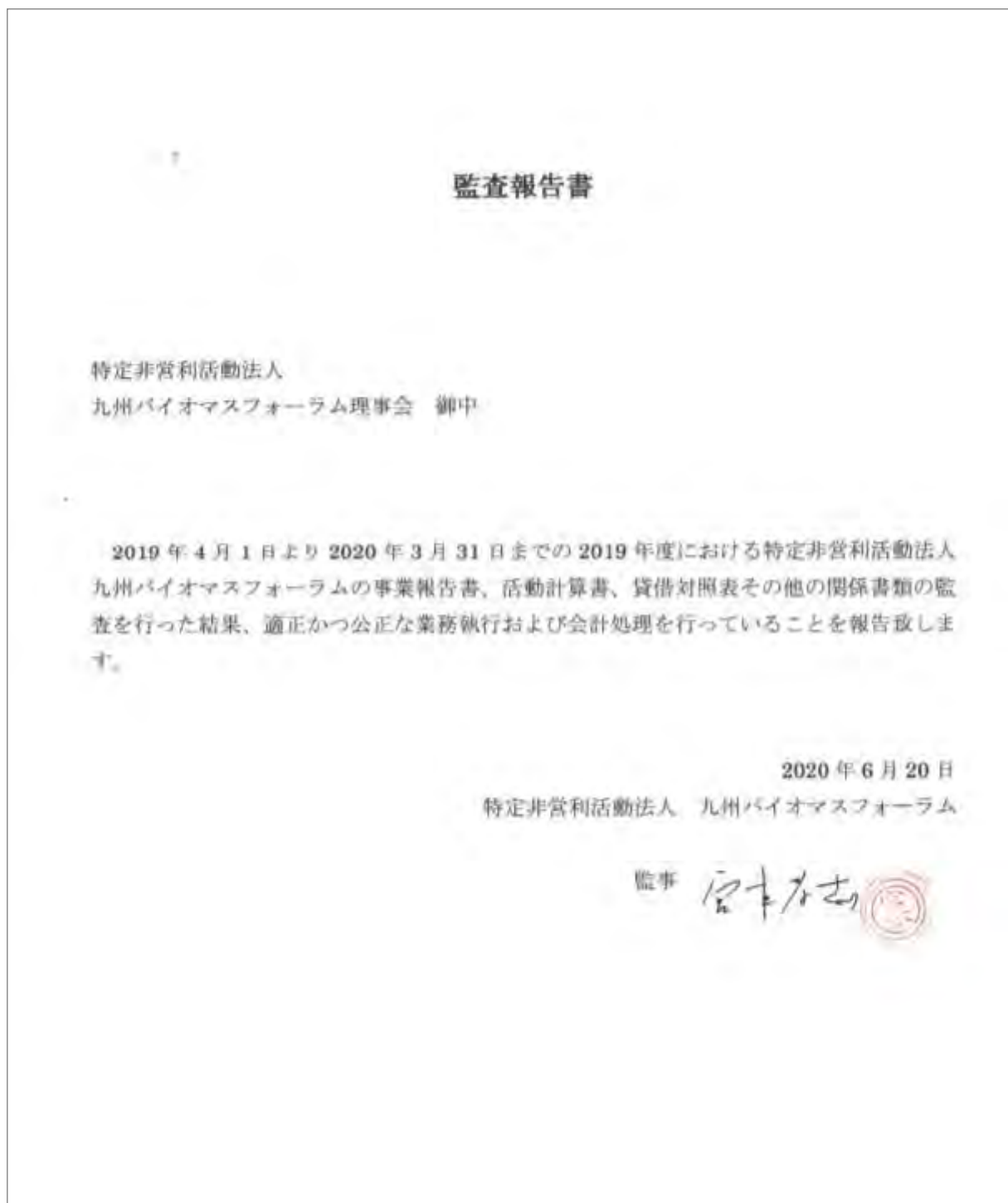
41,215,490

正味財産

△ 1,985,411

(6) 監査報告

下記の監査報告書をご覧ください。内容については宮本監事よりご報告いただきます。



第二号議案 2020年度事業計画及び活動予算案決定の件

(1) 2020年度の活動方針

<全体方針>

新型コロナによる世界的流行（パンデミック）により、社会的・経済的に大きな影響が出ています。イベントやセミナーなどの開催については、感染予防対策や感染者の状況を見ながら、インターネットによるオンラインセミナーなどのツールを生かして対応を図っていきたいと思います。野外での3密にならないイベントについては、可能な限り実施していく方針で進めたいと思います。また、リーマンショック以上の経済的な落ち込みも予想されることから、政府の金融支援制度を活用しながら、団体の雇用および事業継続について維持できる体制を図っていきたいと思います。

<個別事業>

① 広報啓発事業

バイオマスに関する相談業務を通じて、バイオマスに関する人材育成や情報提供を行います。

② 地域モデル推進事業

阿蘇地域を中心に熊本県内にあるバイオマスを活用することで、ローカルシンクタンク・DOタンクとして、バイオマス利活用に向けた調査や仕組みづくり・事業の具体化を進めます。また、今年度からエネルギーの地産地消をすすめる取り組みとして、地域新電力の設立支援を進めていきます。

③ 出前講座および専門家派遣事業

出前講座については、関係団体と協力しながら環境教育を実施していきます。専門家派遣事業については、自治体や企業へのコンサルタント事業を通じて、バイオマス利活用の仕組みづくりを進めていきます。

④ 収益事業

薪の販売事業を中心に引き続き事業を発展・継続していきます。

(2) 2020年度事業概要

① 特定非営利活動に係る事業（2020年4月1日～2021年3月31日）

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
広報・啓発事業	(1)ニュースレターの発行	随時	—	1	200人	20
	(2)インターネットによる情報発信	随時	—	1	不特定多数	50
	(3)視察・見学の受け入れ	随時	阿蘇市	1	50人	5
	(4)セミナー開催	2回	九州内	1	不特定多数	20
バイオマス利用地域モデル推進事業	(1)阿蘇市バイオマス利活用事業	通年	阿蘇市	2	不特定多数	10
	(2)九州薪・木質ペレット活用協議会	通年	九州内	2	不特定多数	1500
	(3)野草資源小委員会事務局運営	年4回	阿蘇市	1	17	10
	(4)コンサルティング業務	通年	全国	2	不特定多数	4000
	(4)地域内エコシステム技術開発事業	6月～3月	阿蘇市	6	不特定多数	13,000

出前講座 および専 門家派遣 事業	(1)各種イベント・セミナー等への講師の派遣・コーディネート	通年	全国	1	不特定多数	1000
	(2)出前講座 野草紙等、体験型環境学習の実施	通年	阿蘇郡	2	200人	90

② その他の事業(2020年4月1日～2021年3月31日)

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
その他の 事業	①バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売	随時	セミナー 会場等	1	20	40
	②ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売	随時	九州内	1	—	2,380
	③薪・ペレット・草などのバイオマスの生産・販売・流通事業	随時	九州内	3	500	9,104
	④農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑤飲食店、小売店の経営	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑥会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑦その他の上記の事業に付随する事業	随時	九州内	1	不特定 多数	0

(3) 広報啓発事業

① 会報・インターネットによる情報発信

ホームページやSNS・動画配信を活用して、KBFの活動やバイオマスに関する情報を発信していきます。

② 視察・見学・研修生の受け入れ

2020年度も、バイオマスの普及啓発の一環として、一般・学生の視察を受け入れることで、バイオマスの普及啓発や環境教育、薪の生産販売など、バイオマス利用の実践を学ぶ場を提供します。

③ セミナーの開催

新型コロナウイルスの感染予防に配慮しながら、オンラインセミナーの開催などに取り組みます。

(4) バイオマス利用地域モデル推進事業

① 地域新電力設立支援事業

エネルギーの地産地消と、バイオマス発電の普及をすすめるため、地域新電力の設立支援を進めていきます。まずは、阿蘇市・南阿蘇村において設立を目指していきます。また、熊本県内の新電力会社である熊本電力と連携の可能性を検討していきます。

② 阿蘇市バイオマス事業

昨年度に引き続き、阿蘇市内の酪農家や廃棄物事業者と連携し、メタン発酵による地域循環の仕組みづくりを進めていきます。

③ 九州薪・木質ペレット活用協議会（KFWA）

KFWA では、これまでと同様に下記の項目について実施していきます。

- ・暖談の会などの薪ストーブユーザー向けの間伐体験・薪づくりワークショップの開催
- ・地域内エコシステム技術開発事業「薪の乾燥技術開発」への協力

④ コンサルティング業務

バイオマスの利活用や排熱利用、農林業との連携など、新規事業計画や運用改善のコンサルティング・相談業務を受託業務として実施します。

⑤ 地域内エコシステム技術開発事業

林野庁「地域内エコシステム技術開発事業」により、薪の乾燥システムの技術開発を昨年度に続いて行います。

(5) 出前講座および専門家派遣事業

① 講師派遣事業

- ・自治体や他団体からの要請に応じて、セミナーやシンポジウムに講師を派遣します。

② 出前講座(環境教育)の発展

これまでの、草原のススキから野草紙をつくるプロジェクトが阿蘇地域に定着しています。関係機関と連携を取りながら、前年度と同様の規模で実施を予定しております。

(6) その他の事業

① バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売。

バイオマスに関連する書籍をインターネットなどで販売することで、KBF の運営資金に充てる予定です。

② ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売。

木質バイオマスボイラーの燃焼灰を商品化し、パッケージなどを作成して販売できる体制を整えていきます。また、ハウスや薪乾燥用の熱交換器などを製造販売します。

③ 薪・チップ・ペレット・草などのバイオマス関連製品の生産・販売・流通事業。

薪の供給体制が整ったため、ふるさと納税の返礼品などの新しい販路を開拓しながら、売上拡大を図ります。

木質ペレットについては、既存の販売ルートを中心に販売を継続します。

野草紙については、環境教育を支援する物品販売事業として位置づけ、名刺・ハガキ・賞状などの野草紙製品の製造販売を行います。同じくトイレトペーパー販売事業についても、その収益を草原環境学習の財源として活用していきます。

④ 農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売。

今年度の予定はありません。

⑤ 飲食店、小売店の経営。

今年度の予定はありません。

⑥ 貸会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス。

今年度の予定はありません。

⑦ その他上記の事業に付随する事業。

必要に応じて随時実施する予定です。

(7) 2020年度活動予算

2020年度は、昨年度と同様林野庁「地域内エコシステム技術開発」の採択を受け、九州薪木質ペレット活用協議会の法人会員の協力を得ながら事業を実施する予定です。同事業や企業のコンサルティング等の実施体制として、薬師堂理事長にも月に6回勤務していただくことから、理事長給与として下記予算の役員報酬欄に計上しております。理事長給与は税法上「役員報酬」となります。事業の円滑な実施のために承認をお願いいたします。なお、定款変更のために、2021年度分の予算書も掲載しております。

2020年度 活動予算書 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

科目	金額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
KBF会費収入	550,000		550,000
KFWA会費収入	550,000		550,000
2 受取寄附金	1,400,000		1,400,000
3 受取助成金等			
補助金収入	15,000,000		15,000,000
4 事業収益			
①広報啓発事業収益	200,000		200,000
②バイオマス利用地域モデル推進事業収益	7,000,000		7,000,000
③出前講座および専門家派遣事業収益	1,000,000		1,000,000
④バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフト		100,000	100,000
⑤ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売事業収益		4,000,000	4,000,000
⑥薪・チップ・ペレット・草などのバイオマス関連製品の生産・販売・流通事業収益		14,500,000	14,500,000
⑦農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売事業収益		0	0
⑧飲食店、小売店の経営事業収益		0	0
⑨貸会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス事業収益		0	0
⑩その他上記の事業に付随する事業収益		0	0
5 その他収益			
前期修正益	0		0
受取利息	25		25
雑収入	0		0
経常収益計	25,700,025	18,600,000	44,300,025
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	10,700,000	4,150,000	14,850,000
役員報酬	1,320,000		1,320,000
法定福利費	1,360,000	300,000	1,660,000
人件費計	13,380,000	4,450,000	17,830,000
(2) その他経費			
売上原価		4,000,000	4,000,000
謝金	200,000		200,000
福利厚生費	230,000	60,000	290,000
通信運搬費	530,000	170,000	700,000
光熱水費	165,000	5,000	170,000
旅費交通費	1,000,000	110,000	1,110,000
渉外費	30,000	30,000	60,000
会議費	25,000	8,000	33,000
消耗品費	5,000,000	100,000	5,100,000
什器備品費	2,500,000		2,500,000
図書資料費	50,000		50,000
印刷製本費	25,000	7,000	32,000
賃借料	860,000	1,150,000	2,010,000
業務委託費	3,000,000	9,000	3,009,000
車両費	2,000	370,000	372,000
車両燃料費	100,000	510,000	610,000
保険料	140,000	330,000	470,000
租税公課	20,000	30,000	50,000
諸会費	200,000		200,000
支払手数料	68,000	45,000	113,000
減価償却費	370,000		370,000
支払利息	90,000		90,000
その他経費計	14,605,000	6,934,000	21,539,000
事業費計	27,985,000	11,384,000	39,369,000

2	管理費			
	(1) 人件費			
	給料手当	750,000		750,000
	役員報酬	120,000		120,000
	福利厚生費	160,000		160,000
	人件費計	1,030,000	0	1,030,000
	(2) その他経費			
	謝金			0
	福利厚生費	33,000		33,000
	通信運搬費	59,000		59,000
	光熱水費	23,000		23,000
	旅費交通費	43,000		43,000
	渉外費	66,000		66,000
	会議費	12,000		12,000
	消耗品費	4,000		4,000
	図書資料費	40,000		40,000
	賃借料	95,000		95,000
	業務委託費	40,000		40,000
	車両費	13,000		13,000
	車両燃料費	13,000		13,000
	保険料	13,000		13,000
	租税公課	500,000		500,000
	諸会費	30,000		30,000
	支払手数料	4,000		4,000
	減価償却費	230,000		230,000
	支払利息	350,000		350,000
	固定資産除却損	0		0
	前期修正損	0		0
	法人税・住民税及び事業税	71,002		71,002
	その他経費計	1,639,002	0	1,639,002
	管理費計	2,669,002	0	2,669,002
	経常費用計	30,654,002	11,384,000	42,038,002
	当期経常増減額	-4,953,977	7,216,000	2,262,023
III	経常外収益			
	1 固定資産売却益	0		0
	2 過年度損益修正益	0		0
	経常外収益計	0	0	0
IV	経常外費用			
	1 過年度損益修正損	0		0
	経常外費用計	0	0	0
	経理区分振替額	7,216,000	-7,216,000	0
	当期正味財産増減額	2,262,023	0	2,262,023
	前期繰越正味財産額	(1,985,411)	0	(1,985,411)
	次期繰越正味財産額	276,612	0	276,612

2021年度 活動予算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

科目	金額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
KBF会費収入	550,000		550,000
KFWA会費収入	550,000		550,000
2 受取寄附金	1,400,000		1,400,000
3 受取助成金等			
補助金収入	15,000,000		15,000,000
4 事業収益			
①広報啓発事業収益	200,000		200,000
②バイオマス利用地域モデル推進事業収益	7,000,000		7,000,000
③出前講座および専門家派遣事業収益	1,000,000		1,000,000
①バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフト		100,000	100,000
②ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売。事業収益		4,000,000	4,000,000
③薪・チップ・ペレット・草などのバイオマス関連製品の生産・販売・流通事業。収益		14,500,000	14,500,000
④農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売。事業収益		50,000	50,000
⑤飲食店、小売店の経営。事業収益		50,000	50,000
⑥貸会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス。事業収益		50,000	50,000
⑦その他上記の事業に付随する事業。収益		50,000	50,000
5 その他収益			
前期修正益	0		0
受取利息	25		25
雑収入	0		0
経常収益計	25,700,025	18,800,000	44,500,025
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	9,700,000	5,270,000	14,970,000
役員報酬	1,200,000	120,000	1,320,000
法定福利費	1,340,000	320,000	1,660,000
人件費計	12,240,000	5,710,000	17,950,000
(2) その他経費			
売上原価		5,035,000	5,035,000
謝金	200,000	0	200,000
福利厚生費	230,000	60,000	290,000
通信運搬費	530,000	170,000	700,000
光熱水費	165,000	20,000	185,000
旅費交通費	1,000,000	110,000	1,110,000
渉外費	30,000	30,000	60,000
会議費	25,000	8,000	33,000
消耗品費	5,000,000	105,000	5,105,000
什器備品費	2,500,000	0	2,500,000
図書資料費	50,000	0	50,000
印刷製本費	25,000	7,000	32,000
賃借料	860,000	1,150,000	2,010,000
業務委託費	3,000,000	9,000	3,009,000
車両費	2,000	370,000	372,000
車両燃料費	100,000	510,000	610,000
保険料	140,000	330,000	470,000
租税公課	20,000	30,000	50,000
諸会費	200,000	20,000	220,000
支払手数料	68,000	49,000	117,000
減価償却費	370,000	0	370,000
支払利息	90,000	0	90,000
その他経費計	14,605,000	8,013,000	22,618,000
事業費計	26,845,000	13,723,000	40,568,000

2	管理費			
	(1)	人件費		
		給料手当	750,000	750,000
		役員報酬	120,000	120,000
		福利厚生費	160,000	160,000
		人件費計	1,030,000	0
	(2)	その他経費		1,030,000
		謝金		0
		福利厚生費	33,000	33,000
		通信運搬費	59,000	59,000
		光熱水費	23,000	23,000
		旅費交通費	43,000	43,000
		渉外費	66,000	66,000
		会議費	12,000	12,000
		消耗品費	4,000	4,000
		図書資料費	40,000	40,000
		賃借料	95,000	95,000
		業務委託費	40,000	40,000
		車両費	13,000	13,000
		車両燃料費	13,000	13,000
		保険料	13,000	13,000
		租税公課	500,000	500,000
		諸会費	30,000	30,000
		支払手数料	4,000	4,000
		減価償却費	230,000	230,000
		支払利息	350,000	350,000
		固定資産除却損	0	0
		前期修正損	0	0
		法人税・住民税及び事業税	71,002	71,002
		その他経費計	1,639,002	0
		管理費計	2,669,002	0
		経常費用計	29,514,002	13,723,000
		当期経常増減額	-3,813,977	5,077,000
III		経常外収益		1,263,023
	1	固定資産売却益	0	0
	2	過年度損益修正益	0	0
		経常外収益計	0	0
IV		経常外費用		0
	1	過年度損益修正損	0	0
		経常外費用計	0	0
		経理区分振替額	5,077,000	-5,077,000
		当期正味財産増減額	1,263,023	0
		前期繰越正味財産額	276,612	0
		次期繰越正味財産額	1,539,635	0

第三号議案 役員選出の件

(1) 役員選出について

第15期通常総会で選出された役員が、2年間の任期満了となります。現役員の再任として、以下の通り、6人の理事候補と1人の監事候補を事務局から提案します。定款第13条1項に定められた役員の数は、理事5名以上15名以内、監事1名以上2名以内です。

(2) 役員候補

<理事>

薬師堂 謙一 (独)九州沖縄農業研究センター 専門員
西原 茂雄 (株)西原商店 社長
梶原 健次郎 (株)カジワラ 専務取締役
竹原 隆樹 竹原牧場 代表取締役
松村 孝明 (株)くぬぎの森 代表取締役
中坊 真 NPO法人九州バイオマスフォーラム 事務局長

<監事>

宮本 孝志 南阿蘇ルナ天文台 台長

第四号議案 定款変更の件

別紙(資料4)の定款変更案をご確認ください。主な変更点は、以下の通りです。

- ・事業内容を追加
- ・役員の定数を変更
- ・議事録等の署名を記名に変更

第五号議案 短期借入金最高限度額決定および長期借入金承認の件

2020年度の事業費は、約4400万円を予定しております。その運転資金として、2200万円を上限として、銀行等の金融機関から短期借入金として融資を受けることについて、ご承認願います。

また、新型コロナによる経済状況悪化にそなえる長期借入金として1200万円を下記の条件で借り入れることについてご承認願います。

事業名 金融円滑化特別資金
期間 2020年7月～2024年6月(5年間)
利子 3年間無利子、4年以降 2.3%
返済期間 2021年7月から返済開始(4年間定額)

第六号議案 その他(意見交換)

ご出席の会員の皆様から、ご意見ご要望がございましたら願います。